

令和元年第7回甲賀市教育委員会（定例会）会議録

開催日時	令和元年10月30日（水） 午後2時00分から午後4時20分
開催場所	甲賀市役所 4階 教育委員会室
出席委員	教育長 山下 由行 委員 松山 顕子 委員 野口 喜代美 委員 山脇 秀錬
事務局出席者	教育部長 平尾 忠浩 理事（管理担当） 平井 茂治 次長（管理担当） 西出 幸司 次長（学校教育担当） 井用 重喜 次長（社会教育・歴史文化財担当） 奥田 邦彦 教育総務課長 伴 統子 学校教育課長 福井 篤子 社会教育スポーツ課長（公民館・図書館統括担当） 富田 源一 歴史文化財課長 吉川 寛 教育総務課長補佐 中井 さおり 教育総務課総務企画係長 菊田 初美
書記	歴史文化財課長補佐 鈴木 良章

議決・報告事項は次のとおりである。

1. 会議録の承認

- (1) 令和元年第6回甲賀市教育委員会（定例会）会議録の承認

2. 報告事項

- (1) 10月 教育長 教育行政報告
- (2) 令和元年第2回甲賀市議会定例会（9月）提出議案（教育委員会関係）の結果について
- (3) 甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について
- (4) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）について
- (5) 市内小中学校における児童生徒の状況について

3. 協議事項

- (1) 議案第87号 臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第41号 朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の解嘱について）
- (2) 議案第88号 臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第42号 朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について）

4. その他、連絡事項など

- (1) 令和元年度水口岡山城歴史フォーラム「水口・伊賀上野・亀山の城と城下町」の開催について
- (2) ロビー展「発掘された甲賀の城」の開催について
- (3) 水口町郷土史会創立60周年記念誌発刊記念講演会「十字形洋剣（水口レイピア）」の謎に挑むの開催について
- (4) 令和元年第8回（11月定例）甲賀市教育委員会について
- (5) 令和元年第7回甲賀市教育委員会委員協議会について

◎教育委員会会議

〔開会 午後2時00分〕

管理担当次長 それでは、ただ今から、令和元年第7回甲賀市教育委員会定例会を開会いたします。まず始めに甲賀市市民憲章の唱和を行います。皆様ご起立ください。

(一同 市民憲章唱和)

管理担当次長 ありがとうございます。ご着席ください。

それでは、山下教育長からご挨拶をいただきまして、引き続き議事の進行をお願いいたします。

教育長 皆さんこんにちは。先だつての台風や大雨では被害が甚大となり、多くの方がお亡くなりになり、今も避難を続けておられる方も数え切れません。心よりお悔やみ申し上げますとともに、災害の復旧・復興が一日も早く進むことを願うところです。自然の脅威を改めて感じますが、行政としても個人としても想定以上に備えることの大切さを毎回強く思うところです。

さて、一昨日は非常に重大な事案が、市内の生徒にかかわって発生し、委員の皆様には大変なご心配をいただいているところです。教育委員会といたしましては、これまでも学校への指導と支援を重ねてきたところではありますが、さらに充実させ、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努めてまいり所存です。皆様にはこの後の会議の中で忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。

ところで、学校で子どもたちにつけたい力とは、何だと思われませんか。もちろん知徳体、つまり確かな学力・道徳性・健康や体力、そして激しく変化する時代の中でたくましく生き抜く力をつけたい力であります。さらに、わたしは人生100年時代にあつて、長い人生を多くの人とかかわりながら生きがいを感じて過ごすには、「笑顔で生きる力」が必要なのではないかと思っています。笑顔はうれしいことや成功したこと、人との豊かな出会いがあれば自然と出てくるものでありますが、うまくいかない時やしんどい時にも、笑顔が出来る人は周りも明るくな

り、めぐり巡ってその人に良い結果をもたらすように思うのです。「笑う門には福来る」という言葉もあるように、笑顔の先は幸せな結果が待っていると思います。

学校の目標にも「笑顔いっぱいの学校に」という言葉を掲げているところがいくつもあります。子どもが笑顔で通える学校に、教職員が笑顔で働ける学校になるためには、学校の核である校長先生や教頭先生には無理にでもあふれる笑顔と元気さで、教職員や子どもたちに接していただきたいと切に願っています。それを支援するために教育委員会の果たすべき役割を実行して行きたいと思っています。

今教育委員会では新水口体育館や（仮称）甲賀市西部学校給食センターの建設事業、オリンピックパラリンピックのホストタウン事業、土山マラソン大会への準備、文化・歴史・スポーツ・教育施設等に関する様々な計画の策定、教職員人事や学校教育への支援等々本当に多種多様な仕事を進めていただいています。毎日、夜遅くまで電気がついているのも教育委員会事務局であります。いよいよ11月に入ります。朝夕の気温も一段と低くなります。職員の皆さん方には、体調管理には十分気を付けていただきますようお願いいたします。また管理職の皆さんには、働き方改革が少しでも進んでいきますよう小さなことから取り組んでいただくことも併せてお願いしたいと思っています。

それでは、本日も皆様方の慎重な審議をお願いさせていただき、簡単ではございますが開会の挨拶とさせていただきます。

教育長 それでは、次第に基づきまして、議事に入らせていただきます。よろしく申し上げます。

はじめに1. 会議録の承認（1）令和元年第6回甲賀市教育委員会（定例会）会議録の承認について、資料1でございます。会議録については、事前に委員の皆様方のお手元に配付させていただいております。何かご質問等ございませんか。

（全委員 質問等なし）

教育長 特にご意見ご質問等ございませんので、ただ今の（1）令和元年第6回甲賀市教育委員会（定例会）会議録の承認については、原案どお

り承認することとします。

教育長

続きまして、2. 報告事項に移らせていただきます。

(1) 10月教育長教育行政報告を資料2に基づき、以下の4件について報告いたします。

まず1件目は、9月28日(土)に行われました地域の魅力を再認識し、和気あいあいと交流する事業についてです。皆様にとって聞きなれないこの事業は、甲賀市内にある文化財を市の職員が再認識する場、また、清掃ボランティア活動を通じて市の職員同士が交流しあう場として歴史文化財課が企画し実施したものです。年間3回を計画しており、今回は油日神社境内の拭き掃除や除草作業に市長を含め約50名近くの参加がありました。油日神社の<sup>ねぎ</sup>禰宜さんからは神社のいわれや資料館展示物の説明があり、油日神社を再認識する場となりました。また、軽い汗を流しながら職場を離れて和気あいあいと交流する機会となりました。

2件目は、10月1日(火)に油日小学校で油日緑の少年団結団式が執り行われ、出席し祝辞を述べました。油日小学校は地域の企業や人々に支えていただき、ビオトープを中心とした環境学習に継続して取り組むとともに、エコスクールとして環境浄化の活動も積極的に行なっています。また、森林組合の方のご支援を受け、山に出かけての森林体験学習を行っています。2年後に甲賀市で開催される全国植樹祭に向けてより積極的に緑化活動に取り組むきっかけとして、緑の少年団が結成されたものです。緑の少年団は既に大原小学校でも結成されており、今後市内のすべての小学校で取り組まれると聞いております。

3件目は、10月4日(金)から21日(月)の間、7日間に亘って行いました人事にかかるヒアリングについてであります。これまでは、学校を訪問し聞き取りを行っておりましたが、能率的な進行のために今年度からは、管理職に来ていただき庁舎で行うこととしました。次年度の学級数、しいては教職員の定数に大きく影響することから、詳細に確認を行いました。学校からは特に特別な支援を要する児童生

徒の状況や、日本語指導の必要な児童生徒のこと、また教職員の個々の状況など、今後の人事配置に考慮すべきことの説明があり、県の教職員課人事主事との情報共有を図ったところです。

最後は、10月26日（土）に忍の里プララのホールにて開催いたしました市民交流ボッチャ大会についてです。このイベントは今年度初めて実施したものでありますが、2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業として市内の自治振興会に参加を呼びかけた結果、12チームの参加をいただくことが出来ました。また、ホストタウンとして受け入れを決めていますシンガポールからも、ボッチャ選手2名、ボッチャコーチやアシスタントなど2名、そしてパラリンピック協会から代表の2名に参加いただくことが出来ました。さらに日本のボッチャ選手2名にも参加していただき、エキシビジョンマッチや、自治振興会対抗の優勝チームとのチャレンジマッチも行っていたなど、ボッチャ競技の普及と大会に向けての盛り上がり大きな成果を得ることが出来ました。

以上、10月の教育長教育行政報告とさせていただきます。

教育長           それではただ今の（1）10月教育長教育行政報告について、何かご意見、ご質問等ございましたらよろしくお願ひします。

野口委員           市内の小学校の運動会の開催時期が変わった所がありますが、そのことに対する児童の感想と保護者から子どもの体力面で心配があるようなことも聞いていましたが、その点はどうでしたか。

学校教育担当次長   時期を変更した理由は2点あります。1つ目は暑さ対策です。猛暑の時期を避けて涼しい時期に行うという狙いがありました。2つ目は練習に関する問題です。特に小学校低学年は体力が持続しない点を勘案し、涼しい時期に運動会を開催することになりました。時期を変更した結果について、子どもたちや学校現場の教職員に対して具体的な調査は、まだ出来ていませんので、この場で感想や反応を申し上げることは出来ません。しかし、今回の開催時期の変更によって、暑さ対策や練習時間の確保等メリットは大きかったと考えています。また、一方で今年は台風が何度もあり、予定通り開催出来なかったことも、開催時期の変更に

関する課題が残ったと思います。改めて結果をまとめ、ご報告したいと思います。

野口委員

私の感想と質問を申し上げます。ホントタウン事業やパラリンピックの関係で24日から27日まで国際交流協会の一員として、また個人として行事に関わらせていただき、感慨深いものがありました。その成果を踏まえて、今後どのような組織や体制、展望を持っているのか教えてください。市教育委員会の担当者に話を聞く機会があったのですが、誠意と熱意によるおもてなしをしていただいたことに感動しましたし、関係者の努力がいかに大きかと感じました。英語が出来なくても、人に寄り添い人を大切にすることが市民にもかなり広がったように思います。国際交流協会だけでなく、スポーツ界の障がい者に対する取組にも広がりが出て、市民間の盛り上げの基盤を見たように感じました。英語が出来る人だけでなく、福祉分野の若者、大学生、シンガポールに住んだことのある人等、市民の中にはいろいろな形で関わりを持っていただける方やグループがあることが見えました。

教育部長

ご質問いただいた件につきまして、国際交流協会を通じて市民の支援をいただきました。パラリンピックの展望につきましては、相手方と相談しています。大会に備えた来年8月の時点では、事前合宿で練習したいとのことなので、8月に市民交流を図ることは難しいのではと考えています。ただ、その後、市民間や経済交流が出来ないか庁内協議を進めています。いろいろな部署と話をしながら、共生社会に向けた取組を検討したいと思います。

教育長

本件については、国際交流協会の方にも現地視察をお願いし、練習方法の時期や場所など、かなり具体的な内容を協議し形になりつつあります。他に質問などございませんでしょうか

(全委員 質問等なし)

教育長

それでは、(1) 10月教育長教育行政報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長

続きまして、(2) 令和元年第2回甲賀市議会定例会(9月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、資料3を基に説明を求めます。

教育部長

それでは、令和元年第2回甲賀市議会定例会（9月）提出議案（教育委員会関係）の結果について、資料3により、報告を申し上げます。

9月2日開会の第2回甲賀市議会定例会に上程いたしました「平成30年度甲賀市一般会計歳入歳出決算の認定を求めること」につきましては、予算決算常任委員会に付託され、9月24日から27日までの4日間に亘りまして、同委員会が開催されました。教育委員会事務局に関する決算については、26日にご審議を賜り、翌日の27日に委員会採決がなされ、原案どおり認定をいただきました。次に、「令和元年度甲賀市一般会計補正予算（第2号）」につきましては、予算決算常任委員会に付託され、27日開催の同委員会において、同日の委員会採決において可決されました。以上、上程いたしました議案につきましては、10月3日の本会議最終日に、委員長報告の後、議案毎に採決がされ、原案どおり認定または可決をいただきました。

また、「公益財団法人甲賀創健文化振興事業団の経営状況の報告について」及び「公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況の報告について」の2件の報告案件につきましては、各財団の一本化に伴う現在の状況について、鈴鹿馬子唄の参加人数の減少傾向についてなどのご質問をいただきました。これらの質問に対し、まず財団の一本化につきましては、現在のところは事務レベルでの協議を重ねており、具体的な動きには至っていないが、基盤強化の観点からも財団の統合については必要と考えており、今後、統合に向けた取組の強化を図っていく旨の答弁を、また、鈴鹿馬子唄に関しましては、民謡のジャンルの人気がなくなっていることによる参加人数と観客の減少かと推測しており、まずは財団において、啓発や広報など積極的な取組を検討していただき、市として何が出来るか財団と協議していく旨の答弁をさせていただきました。以上、いずれの報告案件もご理解を賜りご承認いただいたところであります。

続きまして、今9月議会には13名の議員の方々から教育委員会関係へ19項目について、一般質問をいただき、市長をはじめ、教育長、理事、そして私の方からそれぞれ答弁をいたしました。一般質問につつま



しては、本日の議案書とともに、事前にお届けもさせていただいておりますので、内容をご承知いただいているものと思いますが、本日は、少し時間をいただき、質問概要を私から改めてご説明申し上げますので、後ほど、委員の皆様からは、答弁内容の確認並びに答弁に対するご意見等を賜りたく存じます。それでは、早速、ご説明させていただきます。なお、併せて資料3別紙1をご覧ください。

まず、田中喜克議員からは、「本市の文化財のうち、仏像にかかる博物館の整備についての考え方について」、また「市民の皆さんの絵画や彫刻等の芸術作品の常設展示施設の整備にかかる考え方について」の2項目を質問されたところであります。

次に、山岡光広議員からは、「学校図書活動の推進にあたり、本年度から5名に減員となった学校司書を新年度は7名体制に戻すべきではないか」、また「子どもたちの通学安全対策について」の2項目を質問されたところであります。

特に2項目目の通学安全対策では、具体的に甲南地域の野尻交差点の待避場所の確保と忍の里プララ前の県道への横断歩道の設置について、質問されたところであります。

次に堀郁子議員からは、「教員への業務負担軽減の視点から、給食費などの学校納入金の市による徴収管理について」、また「学校における部活動指導員やスクールサポートスタッフの拡充について」の2項目について質問されました。

次に鶴飼勲議員からは、「全国学力学習状況調査の総括と市の考え方について」、「全国平均を基準とした本市の状況、中学校の英語、誤答分析からの課題とその課題に対してのPDCAサイクルの運用について」などの基本事項についての質問を踏まえ、教育長には、学力向上に向けた具体的な総括、また自治体リーダーとしての市長には、今後の学校教育・学校運営の方向性の質問がありました。

次に岡田重美議員からは、「誰もが自分らしく生きられる社会へ、ジェンダー平等への対応について」、また「旧東海道町並み保全について」の2項目について質問がありました。

1 項目目の「ジェンダー平等への対応」については、具体的には、小中学生に S O G I を含めた性の多様性に関する学習時間の確保と保護者への理解を深める取組、教職員への S O G I 研修の実施についての 3 点について質問されました。

また、2 項目目の「旧東海道町並み保全について」では、具体的に旧東海道の伝統的家屋の保存についての市の考え方を質問されました。

次に、田中将之議員からは、「文化芸術条例の制定に向けて」、甲賀市文化のまちづくり審議会での審議の状況を教育委員会に、制定にあたっての市の考え方を市長に質問されました。

次に、田中新人議員からは、「新水口体育館について」「市民のスポーツ推進について」「総合型スポーツクラブについて」の 3 項目について質問がありました。

1 項目目の「新水口体育館について」は、具体的に工事の進捗状況、空調設備の能力と G H P（ガス式）と E H P（電気式）との比較検討、2 階の観覧席と駐車場スペースはどうなるのかについて質問がありました。

2 項目目の「市民のスポーツ推進について」は、具体的に、スポーツ少年団の総合型スポーツクラブへ統合することについての市の考え方はどうかについて、また障がい者スポーツ推進についての方向性についての確認、さらにスポーツ推進計画の進捗状況はどうか、各スポーツ組織の予算配分の現状について質問がありました。

3 項目目の「総合型スポーツクラブについて」は、現状をどうみているか、また今後の見通しについて質問されたところです。

次に、山中善治議員は、「市道春日八田 2 号線八田地先の通学路の安全対策について」「甲賀市の学力向上について」の 2 項目について質問がありました。

1 項目目の「通学路安全対策について」は、具体的な箇所として市道春日八田 2 号線八田地先の側溝が今年の緊急通学路点検で認定されなかったことについての質問がありました。

2 項目目の「甲賀市の学力向上について」は、具体的には、全国学力

学習状況調査結果の所感、上位県の分析、県の方針・対策、当市の課題、当市の方針・対策について質問がありました。

次に橋本律子議員からは、「学校給食による食育・地産地消の促進について」質問がありました。質問は、食育の観点から、学校給食が果たす食習慣・嗜好への影響、学校給食における地元産材の実績、米飯給食の今後のあり方、食育推進に向けた学校給食のさらなる展開について質問されたところです。

次に、里見淳議員からは、「余裕教室活用について」質問がありました。質問では、具体的に余裕教室の活用状況、雲井小学校の活用事例からの成果・課題、今後の活用の考え方はどうかについて質問されました。

特に、今後の具体的な活用案として、MIHO MUSEUMで開催された「紫香楽宮と甲賀の神仏展」で展示されていたパネルを活用し、雲井小学校の余裕教室で展示してはどうかという意向を持っておられ、今回の質問では、市長と教育長には、MIHO MUSEUMで開催された同展覧会の感想を聞かれたところでもあります。その後、紫香楽宮資料の展示施設整備の必要性をどう考えているのか、またMIHO MUSEUMのパネルと紫香楽宮資料の展示を雲井小学校の和室で行うことについて質問されました。

次に、小河文人議員からは、「新教育委員会体制から3年を振り返る」「老朽化した校舎の早期対策を」の2項目について質問がありました。

まず、新教育委員会体制から3年を振り返るについては、具体的な質問として、「教育長に就任後3年を経過する中での評価や実績、感想を」、「教育部局と民意を代表する首長との連携強化はどうか」、「教育行政における責任体制の明確化が図れたか」、「教育の方向性は明確になったか」、「教育委員会会議については、その透明性、議会からの指摘事項に対する適切な報告議論が出来たか、議事録の作成は適正であったか」、さらに「幼保・小中再編計画については、計画はなぜ進められなかったのか、前教育長からの引継ぎの内容、今年度中に全ての協議会の立ち上げが可能か」について質問されました。

次に2項目目の老朽化した校舎の早期対策については、老朽化した校

舎の建替について文部科学省の考えと、その支援策にはどのようなものがあるのか、また老朽化した校舎の対応についての今後の計画はどうか、また校舎の老朽化対策は、現在進めている学校再編と切り離して考える考えはあるのか、さらに以前示された大規模改修計画と老朽化校舎の建替についてどう考えているのか、老朽化した校舎を建て替えるとした場合には、合併特例債期限内の計画及び実施の可能性はあるのかについて、質問されました。

次に橋本恒典議員からは、「青少年活動安全誓いのつどいを行わず、安全誓いの日関連事業を行うこととされた経緯と今後の取組について」、「市内の青少年活動及び野外活動における安全対策について」「今後の甲賀市青少年活動安全誓いの日関連事業及び青少年活動等の安全対策の取組について」「鹿深夢の森の今後の利活用について」の4項目について質問がありました。

まず、1項目目の「青少年活動安全誓いのつどいを行わず、安全誓いの日関連事業を行うこととされた経緯と今後の取組について」では、変更されるまでの経緯について、また変更内容について、つどいを行わないことにした市の考え方について、質問されました。

次に2項目目の「市内の青少年活動及び野外活動における安全対策について」は、具体的に、市主催の青少年活動及び野外活動における安全対策の取組についての考え方とそれに対する職員体制について、また青少年団体等が行う青少年活動及び野外活動における安全対策の取組についての考え方と職員や指導者に対する研修の実施について質問がありました。

3項目目の「今後の甲賀市青少年活動安全誓いの日関連事業及び青少年活動等の安全対策の取組について」は、具体的な質問として今後の甲賀市青少年活動安全誓いの日関連事業の取組についての考え方と四万十川児童水難事故を風化させない取組についての考え方、今後の青少年活動及び野外活動における安全対策の取組について考え方と市民や関係機関、青少年団体との連携、協力についての考え方について詳細な質問がありました。

4項目目の「鹿深夢の森の今後の利活用について」は、特に全国植樹祭で整備が進むことを見据え、その後の健康づくりや文化イベント等への活用について質問されました。

次に小西喜代次議員については、「学校の改修計画と雲井小学校のプール等の修繕補修について」質問がありました。

質問では、「学校の改修計画について」は、2015年2月12日付けで示された市内各校の大規模改修整備計画の進捗状況と、今後の改修計画についての整合性はどうかについて、また同計画と関連する甲賀市幼保・小中学校再編計画との整合はどうか、また同様に公共施設等総合管理計画との整合性について質問されました。

以上、令和元年第2回甲賀市議会定例会（9月）提出議案等の結果についての報告とさせていただきます。

教育長 　ただ今の報告について質問などございませんでしょうか。

（全委員 質問等なし）

教育長 　特に質問等ないようですので、（2）令和元年第2回甲賀市議会定例会（9月）提出議案（教育委員会関係）の結果については、報告事項として終わらせていただきます。

続きまして、（3）甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について、資料4を基に説明を求めます。

教育総務課長 　それでは、（3）甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について資料4に基づき、報告いたします。

まず、再編検討協議会についてです。前回の報告以降の状況報告となります。第6回多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会が、9月27日（金）に多羅尾公民館におきまして、委員8名、事務局職員出席の下開催されました。会議の内容といたしましては、前回の会議の概要報告をさせていただき、多羅尾小学校について意見交換がなされました。

次に、第7回朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会が10月23日（水）朝宮コミュニティセンターにおきまして、委員11名、4名欠席、事務局職員出席の下、開催されました。会議の内容といたしましては、前回の会議の概要報告をいたしまして、朝宮小学校について意見交換が

なされ方向性の取りまとめが行われました。今後の予定といたしまして、第7回多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会が11月8日（金）に、第8回朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会が11月28日（木）に開催されます。

次に、実施計画検討協議会についてです。こちらも前回報告以降の状況となります。

第2回甲南地域認定こども園実施計画検討協議会が10月28日（月）にかえで会館におきまして、委員12名、欠席1名、事務局職員出席の下、開催されました。会議の内容といたしましては、前回の会議の概要報告をいたしまして、人口・幼児数の推計について、事業用地の考え方について、協議会の情報周知について、事務局から説明させていただきました。傍聴が3名おられました。また、次回会議までに三重県方面に認定こども園の視察を予定されています。

今後の予定といたしましては、第3回甲南地域認定こども園実施計画検討協議会が12月2日（月）に開催されます。

また、未設置の地域に対する働きかけといたしまして10月16日（水）に大原学区自治振興会長と区長にお集まりいただき、協議会設置に向けてご検討をお願いし、前向きに検討いただくとの返答をいただきました。

以上、甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告についての報告とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

教育長

ただ今、（3）甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について説明いただきました。ご質問等あれば、いかがでしょうか。

（全委員 質問等なし）

教育長

特にご質問等ございませんので、（3）甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告については報告事項として終わらせていただきます。

教育長

続きまして、（4）甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）について、資料5を基に報告を求めます。

学校教育課長 (4) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）  
について資料5を基にご報告を申し上げます。

はじめに1点目の事業目的でございます。次代を担う中学生が、外国の生徒と交流し、また外国の文化を体験することで国際感覚を身に付け、多文化理解の地域づくりに貢献できるリーダーとなる。外国の人々と交流する中で、言葉や文化は異なってもお互いを理解、尊重することの大切さを学び、深い友情を築くことにより、世界平和を目指すための一助とするものです。

2点目の参加者でございます。市内の中学2年生21名、各校の内訳としましては水口中学校13名、城山中学校2名、甲賀中学校1名、甲南中学校4名、信楽中学校1名、男女別では、男子6名、女子15名でございます。引率者4名、通訳3名の7名を予定しております。

3点目の主催でございます。甲賀市・甲賀市教育委員会・甲賀市国際交流協会様には協力団体としてお力添えを賜っております。

4点目の事業内容でございます。派遣期間は、令和2年1月10日（金）から令和2年1月18日（土）、訪問先は、アメリカ合衆国ミシガン州、デヴィット市、マーシャル市、トラバースシティ市、内容としまして、ミシガン州、姉妹都市3市内、中学生宅でのホームステイ、生活体験、中学校に通学しての授業体験、中学生相互の異文化交流でございます。具体的な行程につきましては、昨年度を参照とさせていただきます。現時点では、往復の飛行機について、確定情報を得ておりませんが、概ね昨年度と同様の出発、入国時刻を想定しております。11日から16日の6日間は、ペアの生徒の家庭でホームステイとなります。

5点目に、保護者への依頼事項としまして、派遣中に生じた負傷、疾病、死亡、その他の事故については、個人でご加入いただく海外旅行保険の範囲内での補償となるため、何れかの保険には必ず加入いただくよう28日の説明会でお願いをさせていただきました。

6点目に、本派遣事業にかかる事前研修、及び報告会についてでございます。事前研修会は、全部で5回、一昨日28日(月)には第1回目

を開催し、21名全員の出席にて自己紹介や事業説明を行い、姉妹都市についての学習やホームステイの心得などを習得したところです。

次回は11月11日（月）、第3回を27日（水）、第4回を12月10日（火）、新年の1月7日（火）に第5回を開催し、それぞれ英会話や出し物の練習などを予定しているところでございます。また、帰国しました10日後の28日（火）には、派遣の報告会を開催いたします。

7点目の安全対策についてでございます。安全対策の主なものとしまして、「国際交流事業における安全対策マニュアル」に則り事業を遂行します。派遣の際、緊急時の安全対策として、携帯電話を生徒及び引率者へ貸与します。事業中止の判断基準については、それぞれお目通しください。

最後に8点目としまして、今回参加いただきました生徒には、来年2月28日（金）から3月6日（金）の間、ホストファミリーとなり、ミシガン州の生徒を受入れていただく予定でございます。

以上、甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）についてのご報告といたします。

また、補足事項として2点目の引率者7名の内、引率者4名については、特に本年度は公募をさせていただいたところであり、意欲的な中学校教員3名、小学校教員1名が選考され、派遣されることになっています。

どうぞよろしく願いいたします。

教育長 　　ただ今、(4) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）について説明いただきました。ご質問等、いかがでしょうか。

山脇委員 　　派遣にあたっての保護者の自己負担額はいくらですか。

学校教育課長 　　参加費が22万円で、市の補助金が2万円です。

教育長 　　他にご意見、ご質問等ございませんか。

野口委員 　　昨年は、学校教育課の職員が引率したと思いますが、派遣教員の公募は大変ありがたいと思います。

教育長 　　今年は、現場の先生方にも体験をしていただき、今後の子どもの指導



にも役立ててもらおうという趣旨もございますし、特にマーシャル市からの希望で派遣枠を4名から6名に増やした結果、公募人数も22名となりました。今年度は、公募数を1名下回る形での派遣交流ということです。

他にご意見、ご質問等ございませんか。

松山委員 引率教員の中に小学校の先生がいらっしゃるのですが、どちらの学校ですか。

学校教育課長 信楽小学校です。

教育長 引率教員は、信楽小学校、水口中学校、土山中学校からです。また、土山中学校は英語の教員、水口中学校は管理職の教頭、信楽小学校は、国際理解に関心が高い教員です。他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 それでは、(4) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業(甲賀市中学生派遣)については報告事項として終わらせていただきます。

教育長 次に(5) 市内小中学校における児童生徒の状況についてですが、内容が個人的なことに関わりますので非公開とします。

(非公開)

教育長 続きまして、3. 協議事項に移らせていただきます。

(1) 議案第87号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第41号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の解嘱について)並びに(2) 議案第88号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理42号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について)は、関連がございますので、一括で説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(1) 議案第87号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第41号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の解嘱について)並びに議案第88号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第42号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について)は関連がございますので、一括してその提案理由を申し上げます。

朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員は、朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱第3条第2項の規定に基づき、市教育委員

会が委嘱することになっております。

議案第 87 号については、委員からの辞職の申し出により、令和元年 10 月 22 日付けで 1 名を解嘱するものです。また議案第 88 号については、同要綱第 4 条第 2 項の規定により、委員が欠けた場合は補欠の委員を委嘱することができることとなっており、関係団体からの推薦を受け、令和元年 10 月 23 日付けで別紙記載の 1 名を委嘱したことから、甲賀市教育委員会教育長に対する事務委任等規則第 4 条の規定によりこれを報告し、承認を求めるものです。

なお、委員の任期は、同要綱第 4 条第 1 項の規定により、第 2 条の協議を終えるまでとなっております。

以上、議案第 87 号臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第 41 号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の解嘱について）並びに議案第 88 号臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第 42 号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について）の提案説明とさせていただきます。

ご審議のうえ、ご承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

教育長

ただ今の、（1）議案第 87 号臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第 41 号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の解嘱について）並びに（2）議案第 88 号臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第 42 号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について）、説明を受けました。何かご意見、ご質問等ございませんか。

（全委員 質問等なし）

教育長

この提案された原案どおり承認することで異議はございませんでしょうか。

（全委員 異議なし）

教育長

それでは、（1）議案第 87 号臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第 41 号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議会委員の解嘱について）並びに（2）議案第 88 号臨時代理につき承認を求めることについて（臨時代理第 42 号朝宮学区保育園・小学校再編検討協議

会委員の委嘱について)は、原案どおり承認することとします。

教育長

続いて4.その他、連絡事項に移らせていただきます。

(1) 令和元年度水口岡山城歴史フォーラム「水口・伊賀上野・亀山の城と城下町」の開催について、(2) ロビー展「発掘された甲賀の城」の開催について、(3) 水口町郷土史会創立60周年記念誌発刊記念講演会「十字形洋剣(水口レイピア)」の謎に挑む開催について以上3件について説明をお願いします。

歴史文化財課長

(1) 令和元年度水口岡山城歴史フォーラム「水口・伊賀上野・亀山の城と城下町」の開催について説明いたします。現在いこか連携をしている伊賀市、甲賀市、亀山市の三市連携により歴史フォーラムを開催いたします。12月8日(日)に碧水ホールで開催し、水口岡山城歴史フォーラム「水口・伊賀上野・亀山の城と城下町」をテーマに、水口・伊賀上野・亀山の織豊期から近世初頭にかけての城と城下町について比較検討していくフォーラムとなっています。

次に、(2) ロビー展「発掘された甲賀の城」の開催について説明させていただきます。11月30日(土)から1月29日(水)まで水口歴史民俗資料館のロビーで開催し、展示内容は、甲賀に残る多くの城跡のうち、発掘調査が行われた城跡にスポットを当てて展示を行います。

次に、(3) 水口町郷土史会創立60周年記念誌発刊記念講演会「十字形洋剣(水口レイピア)」の謎に挑む開催について、説明させていただきます。講演会は、水口郷土史会が60周年を記念して発刊される記念誌発刊記念講演会として、11月9日(土)に水口中央公民館(鹿深ホール)において開催されます。この「十字形洋剣(水口レイピア)」については、過日、国際博物館学会で、市と東京国立文化財研究所の小林公治氏とで共同発表させていただいたところですが、今回郷土史会が小林氏を招聘し、市の担当者も講演します。郷土史会の講演会ではございますが、どなたでもお聞きいただけるとのことなので市が協力している事業として報告させていただきます。

教育長

ただ今、3つの展示イベントについて説明がありました。何かご質問はありますか。

(全委員 質問等なし)

教育長           また、機会がございましたらよろしく願いいたします。

                  続きまして、教育委員会の日程について、担当より連絡をお願いいたします。

教育総務課長   連絡をさせていただきます。(4) 令和元年第8回(11月定例)甲賀市教育委員会につきましては、令和元年11月21日(木)13時00分から開催させていただきます。(5) 令和元年第7回甲賀市教育委員会委員協議会につきましては、令和元年11月15日(金)10時00分から開催させていただきます。なお、委員協議会のテーマといたしましては、「令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について」また、「甲賀市文化財保存活用地域計画について」、「平成31年度全国学力学習状況調査結果の保護者向けリーフレットについて」、「平成30年度市内小中学校におけるいじめ・不登校等の状況について」を予定しています。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中ではございますが、ご出席いただきますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

教育長           それでは、これをもちまして、令和元年7回甲賀市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

[閉会 午後4時20分]